

学校通信

福島小だより



めざす児童像：よく考え 心やさしい 元気な子
令和2年7月31日 第6号

甘楽町立福島小学校
校長 中島 剛

○1学期 大変お世話になりました

今年度は波乱に富んだスタートとなりました。新型コロナウイルス予防対策のため、入学式・始業式後、4月5月が臨時休校となり、ポストインやドライブスルーによる課題配付、学習相談日や分散登校日を経て、6月1日より学校再開となりました。再開後は、マスクの着用、手洗いや消毒の徹底、人との間隔を保つなど「新しい生活様式」を取り入れた学校生活でしたが、大きな混乱もなく落ち着いて過ごすことができました。これも保護者の皆様のご理解、ご協力のお陰だと思っております。現在、学校では子どもたちの心のケアを中心に、子どもたちの主体性を伸ばす学力向上にも取り組んでおります。

夏休みはコロナ対策をとりつつ、家族で楽しい思い出をたくさん作ってください。そして、子どもたちがコロナウイルスに負けない強い免疫力をつけるよう、ご指導をお願いします。そのためには、食事と運動と生活リズムが大切です。3食しっかり食べて、家の手伝いをして体を動かして、早寝早起きを心がけてください。

2学期始業式の8月24日に、子どもたち全員が元気な姿で会えるのを楽しみにしております。



○警察官による情報モラル教育

富岡警察署生活安全課の山田さんをお招きして、6年生を対象に情報モラル教室を開催しました。

「おぜのかみさま」（セーフネット標語）を中心に、子どもたちが注意しなければならないことをわかりやすく話してくださいました。

ネットに載せた個人情報や写真から、本人や住所がわかってしまいストーカー被害にあうなど、身近に起こりうる話題に子どもたちは真剣に聞き入っていました。

夏休み中、ネットを介した事件や事故に巻き込まれないよう、家庭内のルールをしっかり守ってネットを利用させてください。



○学年懇談会 ありがとうございました

たくさんの保護者の皆様にご出席いただき、各学年ごとに懇談会を行いました。学年委員や担任、保護者の皆様の自己紹介を行い、続いて1学期の通知表や夏休みの過ごし方、運動会や旅行について担任から説明がありました。

また、休校中から現在に至るまでの家庭での子どもの様子や学校での様子について、意見交換を行いました。

たくさんの意見が出され、とても有意義な時間でした。

